

2021年6月23日

地域社会の発展と地域活性化の推進を目指す

## 北海道森町との連携協定締結のお知らせ

無印良品を展開する株式会社良品計画（東京都豊島区／代表取締役社長 松崎 暁）は、北海道茅部郡森町（町長 岡嶋 康輔）と、地域社会の発展と地域活性化の推進を目指し、「北海道森町と株式会社良品計画との連携に関する協定（以下、本協定）」を本日締結したことをお知らせいたします。

### ■地域社会の発展と地域経済の活性化を目指して

当社は、「感じ良いくらしと社会」の実現を目指し、各自治体や地元住民が主役となって、それに無印良品が巻き込まれる形で地域を活性化していくさまざまな取り組みをすすめています。また、地域に開かれた店舗運営を通じて人と人、人と自然、人と社会をつなぐ場となることを目指しています。北海道茅部郡森町は、渡島半島の内浦湾と緑豊かな駒ヶ岳の周囲に位置する町で、四季折々の美しい自然からの恵みが魅力であり、農業と漁業が盛んな町です。一方で少子高齢化や人口減少、中心市街地の空洞化など、多くの地方都市が抱える課題も抱えています。

これまで森町と無印良品は、2017年4月にオープンした「無印良品 シエスタハコダテ（北海道函館市）」をきっかけに、北海道の南「道南」で生育している「道南杉」を店内環境に活用したことからつながりが生まれ、北海道発祥の「木育」の活動を通してワークショップや植樹バスツアーを開催するなど様々なイベントを共同で行ったり、「無印良品 シエスタハコダテ」店内で開催する期間限定のマーケット「つながる市」に、森町で営業されている企業に出店いただくことで協業してきました。

当社は、森町が抱える地域課題にともに向き合い、これまでの各都市での出店や地方自治体との取り組みから培った経験を活かし、地域社会の発展と地域活性化の推進に寄与していきたいと考えています。同町と当社は、本協定を通して多様な分野で連携し、協働することで、これらの取り組みをさらに発展させ、同町内地域のより一層の活性化及び町民サービスの向上を図り、持続可能な地域社会の実現を目指してまいります。

### 【協定における連携分野】

本協定では、上記の目的を達成するために以下の分野を中心に連携し、協力してまいります。

- (1) 地域の活性化に関すること
- (2) 地域資源を活用した産業振興に関すること
- (3) 教育・子育て支援に関すること

まずは、地域活性化に向けた具体的な取り組みのひとつとして、中山間地域に向けて移動販売車を活用した出張販売を予定しています。

以上